

こんな活動をしています！

「人と人の助け合い」地域のつながりを強くして、災害に強いまちづくりを！

災害に強い まちづくり

大地震が発生すると、行政による救助には最低3日を要すると言われています。この3日間は地域での救出・救助など自助・共助の助け合いが非常に重要になってきます。

「自分たちのまちは自分たちで守る」

ため、日頃から地域の問題を地域で解決する力が必要です。

自治会
では

- 防災訓練の実施
- 防災資機材の管理
- 防災マップの作成
- 災害時要援護者対策

など、災害に備えた活動を行っています。

今後30年以内に非常に高い確率で発生すると予測されている東南海・南海地震をはじめ、様々な自然災害等に備えて、地域のつながりを深め、災害に強いまちづくりのためにも、自治会活動は今後ますます重要になってきます。

安心して暮らせる まちづくり

青パトなどでの巡回や防犯灯の設置・維持管理をしています。

子どもを見守る まちづくり

不審者や交通事故から子どもを見守っています。

ふれあいのある まちづくり

祭り、盆踊り、運動会などを通じ、ふれあいと交流を深めています。

きれいなまちづくり

ゴミの無い、花や緑がいっぱいのきれいで快適なまちにしています。

助け合いの まちづくり

ひとり暮らしのお年寄りや、体の不自由な人を地域で支えあっています。

情報を共有する まちづくり

市や自治会からの情報を回覧板などでお知らせしています。

